

第2次加東市総合計画後期基本計画
【政策概要】
《素案》

▼施策1 学校教育の充実

主要施策1 小中一貫教育の推進				
将来あるべき姿	小学校と中学校の垣根を越えた系統性や連続性のある小中一貫教育により、ふるさとを愛し、自らの夢に挑む自立した子どもたちが育っています。			
協働の取組(市の取組)	① 小中一貫校の整備〔総合戦略〕 ・市内全域での小中一貫校の整備に向けた施設整備の推進 ・小中一貫校開校準備委員会における施設のあり方や通学路などの検討 ② 郷土愛の醸成〔総合戦略〕 ・「かとう学」副読本を活用した、地域について学ぶ機会の充実 ・9年間を見通した教育活動の展開に向けた、ふるさと学習の機会拡充やカリキュラムの改訂			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①中学生(7年生)になることへの不安がない児童の割合	—	64.1% (R4)	74.0%
	②ふるさと加東への愛着度	—	76.6%	81.0%

主要施策2 確かな学力・主体的に学ぶ態度の育成				
将来あるべき姿	「確かな学力」「健やかな体」を育み、ふるさとを愛し、ともに支え合いながら未来を切り拓く子どもたちが育っています。			
協働の取組(市の取組)	① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取組の推進〔総合戦略〕 ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実 ・家庭や地域と連携した、補充的な学習や発展的な学習を行える環境の整備 ② キャリア教育の充実〔総合戦略〕 ・子どものキャリア発達を重視した学習機会の充実 ・キャリアパスポートやキャリアノートを活用した系統的なキャリア形成支援 ③ 英語教育の充実〔総合戦略〕 ・目的や場面、状況を意識した言語活動重視の授業の実施／A L Tとのふれあいや対話の機会づくり ④ 望ましい運動習慣・食習慣の定着〔総合戦略〕 ・教科体育の充実、栄養教諭などによる食育指導の充実 ⑤ ICTを活用した教育活動の充実〔総合戦略〕 ・一人1台パソコンを活用した、スタディ・ログなどの蓄積・利活用 ・児童・生徒の主体的な学びを促進する学習活動の計画的な実施／情報モラル教育の推進			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①学校の授業がわかる児童・生徒の割合	74.9%	93.1%	98.0%
	②将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	57.2%	52.1%	62.0%
	③英検3級相当以上の英語力を有する生徒の割合	39.9%	48.3%	60.0%
	④朝食を毎日食べている児童・生徒の割合	87.7%	79.7%	85.0%
	⑤情報収集・資料作成ができる児童・生徒の割合	—	28.0%	40.0%

主要施策3 心の教育の推進				
将来あるべき姿	子どもたちが多様な価値を認め合い、豊かな情操や道徳心、差別や偏見を許さない態度や行動、人や社会とかかわる力を身に付け、多様な人と豊かに共生しています。			
協働の取組(市の取組)	① 多様性を認め合う児童・生徒の育成〔総合戦略〕 ・学級、児童会、生徒会などによる主体的な取組の推進 ② 体験活動の充実〔総合戦略〕 ・ふるさと学習やトライやる・ウィークなどの実践的な活動を通じた学習の推進 ③ 家庭や地域と連携した道徳教育の推進 ・オープンスクールなどでの道徳科授業の公開／家庭で道徳の授業や道徳的価値について話し合う機会づくり			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①困っている人を助ける児童・生徒の割合	40.1%	55.6%	65.0%
	②人とふれあうことを楽しいと感じる生徒の割合	62.9%	51.4%	67.0%
	③道徳科の授業で自分の考えが深まったと思う児童・生徒の割合	—	45.0%	55.0%

▼施策2 学びや育ちを支える環境づくり

主要施策4 健全な子どもを育てる環境づくり				
将来あるべき姿	保護者や地域の人たちが、学校行事や学びの場、地域の活動に積極的に参加して、地域全体で子どもたちを見守り、育てています。			
協働の取組(市の取組)	① 地域ぐるみの学校教育支援〔総合戦略〕 ・学校行事や学びの場、学校ボランティアなど、保護者や市民が学校教育を支援する活動に参加する機会の充実 ② 学校・家庭・地域の連携〔総合戦略〕 ・家庭における基本的な生活習慣や学習習慣の確立／学校からの情報発信の充実 ・学校運営協議会の設置による学校と地域の効果的な連携・協働体制の構築 ③ 働きがいのある学校づくり〔総合戦略〕 ・子どもとの時間を確保するため、地域人材を活用した協働体制の整備 ・積極的な業務改善によるワーク・ライフ・バランスの推進 ④ 地域における子どもの安全確保〔総合戦略〕 ・子どもの安全・安心の確保に向け、関係機関と連携した地域における取組の充実			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①子どもの教育活動に協力する市民の割合	44.9% (H29)	45.7% (R4)	51.0%
	②学校オープンに参加する保護者の割合	—	—	88.0%
	③1か月の超過勤務時間が80時間超の教職員数	—	9人	0人
	④子ども(青少年)の安全対策や健全育成に協力する市民の割合	31.9% (H29)	30.9% (R4)	36.0%

主要施策5 インクルーシブ教育充実のための支援				
将来あるべき姿	支援が必要な子どもに対して、幼児期から就労までの生涯を見通した切れ目のない支援を行うことで、自立した生活を送ることができています。			
協働の取組(市の取組)	① 相談・連携体制の強化〔総合戦略〕 ・切れ目のない支援に向けた相談・連携体制の強化 ・多職種連携による保護者や学校・園の職員への支援／合理的配慮などの支援 ② 一人ひとりの特性に合った療育等の提供〔総合戦略〕 ・支援が必要な子どもに対する一人ひとりの特性に合った個別・集団療育の実施 ・支援が必要な子どもの保護者に対するペアレントトレーニングの実施 ・市民対象の啓発や研修の充実			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①関係機関と連携をとることができた相談の割合	—	85.1% (R4)	85.0%
	②個別・集団療育の参加者数	—	25人	25人

主要施策6 幼児教育と保育サービス等の充実

将来あるべき姿 幼児教育・保育を充実させるとともに、子どもや子育て家庭のニーズに応じた多様な保育サービスなどを提供することで、地域で安心して子育てができ、人間性豊かな子どもたちがすくすく育っています。

協働の取組(市の取組)

① 幼児教育・保育の充実〔総合戦略〕

- ・保育士、幼稚園教諭などの資質や専門性の向上
- ・幼児期からの人権教育の推進
- ・私立保育所などの施設整備や保育士の就労支援などによる保育の受け皿確保

② 多様な保育サービスの提供と情報提供の充実〔総合戦略〕

- ・放課後児童健全育成事業や子育て援助活動支援事業、病児・病後児保育などの提供
- ・家庭の事情で突発的に子育て支援を受けたい方のための新たな一時預かりサービスの検討
- ・子育てサークル活動の活性化支援
- ・児童館や「かとう GENKI」における、親子の交流機会の提供や子育てに関する情報提供および相談の実施

指標名		2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
まちづくり指標	①②幼児教育・保育サービス等の取組に関する満足度	—	76.9% (R4)	79.0%
	②地域子育て支援拠点の来館者数	70,999人	37,589人	73,900人

▼施策1 学校教育環境の充実

主要施策7 学校教育環境の整備充実				
将来あるべき姿	安全で快適な教育環境が整い、子どもたちが充実した学校生活を送っています。			
協働の取組(市の取組)	① 学校教育施設や設備の整備・維持管理〔総合戦略〕 ・学校施設の適切な維持管理／長寿命化を図るための計画的な改修 ・高速大容量通信環境の整備などのICT教育環境の充実 ② 就学援助の実施と学校給食の充実〔総合戦略〕 ・経済的に就学困難な児童・生徒の保護者への学用品費や給食費などの援助の実施 ・学校給食センターの安全・衛生管理の徹底／地元産の食材を取り入れた安全・安心なおいしい給食の提供			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	① ICT機器の使用が学習に役立つと思う児童・生徒の割合	－	65.1% (R4)	70.0%
	①②学校教育環境の整備充実に対する満足度	－	83.1% (R4)	86.1%
	②学校給食の副食(野菜)における市内産食材の使用割合	－	25.1%	30.0%

▼施策2 生涯学習の充実

主要施策8 市民文化の創造の促進				
将来あるべき姿	文化芸術に触れる機会が提供され、多世代が関わり合った地域文化を形成し、地域の伝統を次世代に継承しています。			
協働の取組(市の取組)	① 文化芸術に触れる機会の充実〔総合戦略〕 ・世代を超えて活動できる文化芸術の場の提供／気軽に参加できるふれあい、体験の機会の確保 ・多分野、多世代の文化芸術団体が一堂に会する発表の場や機会の充実 ② 文化財の有効活用〔総合戦略〕 ・歴史的事象や地元の著名な人物などの周知 ・加古川流域滝野歴史民俗資料館などの来館者増加に向けた取組の推進 ・文化財の価値や魅力の周知・向上のための文化財を活用した事業やイベントの実施			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①芸術・文化に関する施策の重要性	52.3% (H29)	69.1% (R4)	71.5%
	②加古川流域滝野歴史民俗資料館、三草藩武家屋敷旧尾崎家の来館者満足度	－	91.5%	94.0%
	②文化財等の啓発活動回数	8回	17回	18回

主要施策9 社会教育を支える土台づくり				
将来あるべき姿	魅力ある学習環境・機会が整うことで、市民の豊かな心や人間力が育まれ、生きがいをもって地域社会に参画しています。			
協働の取組(市の取組)	① 学びの場や機会の充実〔総合戦略〕 ・成人学習事業や高齢者大学、小学生チャレンジスクールなど、ライフステージに応じた多様な学びの場や機会の充実 ・学びを通して身につけた知識や技術などを発表する機会づくりや成果を生かせる場づくり ・各種団体・サークルの活動支援／充実した学習を行うための環境整備			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①生涯学習活動の満足度	－	84.0% (R4)	86.5%
	①活動団体・サークル届出数	135団体	113団体	118団体

主要施策10 生涯スポーツ・レクリエーションの推進				
将来あるべき姿	市民がそれぞれの年齢や体力に応じて気軽にスポーツを楽しむとともに、スポーツを通して、市民相互の親睦や理解が深められ、市民の健康増進や体力向上が図られています。			
協働の取組(市の取組)	① スポーツを通じた健康・体力づくりの推進〔総合戦略〕 ・各種スポーツ事業の充実／地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の実施促進 ・社会体育施設の適切な維持管理 ② 指導者の育成と指導力の向上〔総合戦略〕 ・スポーツ推進委員や社会体育推進委員の確保 ・ニュースポーツをはじめとする各種スポーツ・レクリエーションの指導者の育成			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①社会体育施設利用件数	11,030件	10,652件	11,200件
	①②スポーツ活動支援の満足度	79.1% (H29)	82.7% (R4)	88.0%

主要施策11 図書館機能の充実				
将来あるべき姿	人にやさしく暮らしに役立つ図書館運営により、生涯学習が促進され、全世代の市民の教育と文化の発展に寄与しています。			
協働の取組(市の取組)	① 魅力ある図書館づくりの推進 ・市民のニーズに対応した蔵書の充実と効果的な情報発信 ・効率的な運営による利用者サービスの向上 ② 図書館利用の促進〔総合戦略〕 ・利用者参加型の読書活動推進事業の展開 ・図書館の利用が困難な市民にも利用しやすいサービスの拡充 ・「おとどけ図書館」「おでかけ図書館」の実施などによる学校と連携した子どもの読書活動の推進			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①貸出密度	13.9冊	12.3冊	12.7冊
	②図書館利用者数	131,523人	104,308人	105,700人

▼施策1 環境にやさしいくらしづくり

主要施策12 廃棄物の減量・リサイクルの推進と処理体制の効率化				
将来あるべき姿	あらゆる主体が協働で3Rやごみの適正排出・処理に取り組み、持続可能な循環型のまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① ごみの減量化とリサイクルの推進 ・3Rや再生可能資源への代替、食品ロスの削減などについてあらゆる機会を通じた啓発の実施 ・不要品の交換・譲渡など、市民や事業者などによるリユースの取組の支援 ・各地域における資源ごみの回収機会の拡充 ② ごみの適正処理の推進 ・さまざまな媒体を活用した市民や事業者へのごみの適正処理に関する情報発信／ごみステーションにおける不適正排出物の削減に向けた取組強化 ・新たなクリーンセンターの建設に向けた収集運搬体制の効率化などに関する協議			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①1人1日当たりのごみ排出量	724g/人日	712g/人日 (R2)	722g/人日 (R8)
	②1人1日当たりの資源化量	101g/人日	82g/人日 (R2)	100g/人日 (R8)

主要施策13 地球環境の保全に向けた取組の推進				
将来あるべき姿	あらゆる主体の参画と協働で地球環境の保全に取り組むことにより、環境にやさしいまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① 温室効果ガスの排出抑制【総合戦略】 ・市民への啓発活動の実施 ・住宅の省エネルギー・創エネルギー設備設置に対する補助など、環境負荷低減に向けた取組の推進 ・市民や事業者が取り組む温室効果ガスの排出抑制に関する活動や省エネルギー活動への支援 ② 気候変動への対応【総合戦略】 ・市内で起こりうるリスクシナリオについての情報提供 ・気候変動に適応するためのインフラ整備についての市民や事業者への啓発 ③ 環境学習等の機会の充実【総合戦略】 ・地域資源を生かした環境教育の実施／環境関連イベントの開催など各種取組の充実			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①うちエコ診断受診数(累計)	62件	462件	1,062件
	②③エネルギー施策の重要性	77.9% (H29)	84.3% (R4)	87.0%

主要施策14 良好な生活環境等の確保に向けた取組の推進				
将来あるべき姿	美しい自然・生活環境が維持され、快適な生活が実現しています。また、市民が消費生活に関する正しい知識を身に付け、賢い消費者になって、安全で安心にくらしています。			
協働の取組(市の取組)	① 良好な生活環境の維持 ・地区(自治会)や県、加東警察署などと連携した不法投棄の未然防止への取組 ・市民、地域の自主的な環境美化活動の促進／ペットの飼育マナー向上や狂犬病予防注射の接種の啓発 ・水質や騒音などの調査、監視や規制、啓発活動などの実施 ② 消費者被害の未然防止 ・消費生活センターを中心とした相談体制の充実 ・消費生活に関わる出前講座や情報提供の実施			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①公害の防止の満足度	81.5% (H29)	84.1% (R4)	87.0%
	②消費者被害件数	23件	7件	0件

▼施策2 便利で安心なくらしの実現

主要施策15 総合窓口サービス等の充実				
将来あるべき姿	総合案内・窓口サービスの充実が図られ、多様な市民ニーズに対応した行政サービスの提供ができ、市民の利便性が向上しています。			
協働の取組(市の取組)	① 総合案内・窓口サービスの充実 ・マイナンバーカードの普及促進 ・マイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスの利用促進 ・申請・届出手続のオンライン化など総合案内・窓口サービスの充実			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①総合案内・窓口サービスに対する満足度	—	82.2% (R4)	84.7%
	①証明書コンビニ交付サービス利用率	—	19.0%	34.0%

主要施策16 医療保険制度等の充実と適正運用				
将来あるべき姿	国民健康保険などの医療保険制度や福祉医療制度により、安心して医療を受けられるまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① 各種制度の適正な運用【総合戦略】 ・国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率向上 ・国民健康保険被保険者や後期高齢者医療制度被保険者の健康に対する意識の向上 ・特定健康診査の受診率向上／特定保健指導の充実 ・ジェネリック医薬品の利用啓発 ・福祉医療制度の医療費助成による健康の保持・福祉の増進			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①保険医療制度、福祉医療制度に対する満足度	—	75.2% (R4)	78.0%
	①特定健診受診率	37.9%	36.2% (R2)	48.0% (R8)

▼施策3 協働のまちづくりの確立

主要施策17 協働のまちづくりによる地域の活性化				
将来あるべき姿	市民や地域、各種団体が主体的に地域課題の解決に取り組み、それぞれが連携・協力し、活力のある元気なまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① 協働のまちづくりの推進 ・協働の重要性の啓発／あらゆる主体による協働のまちづくりの推進 ② まちづくり活動団体の育成・支援 ・地域課題の解決に向けたまちづくり協議会を中心とした取組の促進 ・主体的にまちづくりを行う団体の育成・支援			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①懇談会等で市政に参加する市民の割合	4.8% (H29)	8.6% (R4)	10.0%
	②市民参加の機会拡大に対する満足度	7.9% (H29)	7.4% (R4)	15.0%
	③まちづくり活動団体による地域課題の解決に向けた取組件数	7件 (H30)	15件	20件

▼施策4 人権尊重のまちづくり

主要施策18 人権施策の総合的推進				
将来あるべき姿	すべての市民が人権尊重の理念を身に付け、互いを認め合い、笑顔あふれる共生社会になっています。			
協働の取組(市の取組)	①人権教育・啓発の推進と相談支援体制の充実 ・講演会や研修会の開催 ・相談支援体制の充実			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①人権を意識している市民の割合	76.2% (H29)	80.6% (R4)	83.0%
	②加東市民人権講座の修了者の割合	70.5% (H29)	56.6% (R3)	65.0%

主要施策19 男女共同参画の推進				
将来あるべき姿	だれもがお互いの人権を尊重し、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、社会において個性と能力を十分に発揮しています。			
協働の取組(市の取組)	① 男女共同参画の推進 ・広報・啓発活動や学習機会の充実 ② 男女がともに活躍できる環境づくり ・政策、方針決定の場における女性の登用の推進／地域活動における方針決定過程への女性の参画の推進 ・あらゆる場面で男女がともに活躍できる環境づくり／仕事と生活の調和の実現に向けた取組の推進			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①男女の地位が平等になっていると感じる市民の割合	11.5% (H29)	—	30.0%
	②男は外で働き、女は家庭を守るべきと思わない市民の割合	67.2% (H29)	—	70.0%
	③審議会等における女性委員の割合	27.7%	25.6%	30.0%

▼施策1 医療の充実

主要施策20 地域医療の確保				
将来あるべき姿	近隣病院や関係機関などとの連携により、必要な医療サービスを受けられる体制が整い、市民が安心してくらししています。			
協働の取組(市の取組)	① 地域における医療の確保〔総合戦略〕 ・北播磨医療圏域での医療の確保／保健・医療・福祉の連携強化の促進 ・医療従事者の安定確保 ② 適切な受診の促進〔総合戦略〕 ・医療に関する情報を入手しやすい環境の整備 ・かかりつけ医の重要性の周知			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②医療体制の満足度	60.2% (H29)	69.0% (R4)	71.0%

主要施策21 病院事業の安定運営				
将来あるべき姿	病院事業の経営が安定し、関係機関との相互協力体制により、市民の住み慣れた地域に必要な医療や介護を提供しています。			
協働の取組(市の取組)	① 市民ニーズに応じた医療・介護体制の確保〔総合戦略〕 ・加東市民病院における常勤医師の確保 ・適切な施設管理、医療機器の更新 ② 病院事業の経営健全化〔総合戦略〕 ・加東市民病院の患者、ケアホームかとう・訪問看護ステーションの利用者の増加や経常費用の見直し ③ 病院事業のあり方検討〔総合戦略〕 ・病院施設のあり方や必要な診療機能の調査・研究			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①加東市民病院の運営に関する満足度	56.3% (H29)	63.3% (R4)	66.3%
	②経常収支比率	86.3%	95.6%	100.0%

▼施策2 健康づくりと子育て支援の充実

主要施策22 健康増進の推進				
将来あるべき姿	健康づくりを市民主体や地域ぐるみで推進し、だれもが自分らしくくらしことのできるこころもからだも元気なまちとなっています。			
協働の取組(市の取組)	① 生活習慣病予防の推進〔総合戦略〕 ・健康的な生活習慣の啓発／健康診断や歯科健診を受診しやすい体制づくり ・地域における自主的な健康づくり活動の支援 ② こころの健康づくりの推進〔総合戦略〕 ・睡眠や休養、ストレス対処法などのこころの健康づくりに関する正しい知識の啓発 ・各種団体や関係機関との連携強化による相談・支援体制の充実 ③ 食育の推進〔総合戦略〕 ・健康的な食生活に関する情報提供／「かとう和食の日」を通じた和食や家庭料理の普及促進 ④ 感染症の予防〔総合戦略〕 ・感染症に関する正しい知識の普及 ・適切に予防接種が受けられる体制の整備／予防接種に関する情報発信			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①生活習慣に気を付ける市民の割合	83.3% (H29)	80.8% (R4)	83.3%
	①生活習慣病リスクが高い市民の割合	6.0% (H30)	7.4%	6.8%
	②睡眠による休養が取れている市民の割合	76.5% (H29)	69.0%	76.5%
	③望ましい食生活を実践している市民の割合	—	47.4% (R4)	50.0%
	④感染症予防に取り組む市民の割合(手洗い)	—	94.2% (R4)	95.0%

主要施策23 出産・子育て環境の充実と親子の健康づくり				
将来あるべき姿	安心して子どもを産み育てる環境が整い、親子が健やかで元気に生活しています。			
協働の取組(市の取組)	① 子育て支援の充実〔総合戦略〕 ・子育て家庭に寄り添った切れ目のない支援の実施／子育て支援サービスの充実／外国人住民の子育て環境整備 ② 生活習慣の確立〔総合戦略〕 ・乳幼児健診・教室、相談事業などでの保護者への情報提供 ・こどもさんさんチャレンジなどを通じた乳幼児期からの「早寝・早起き・朝ごはん」運動の展開			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①この地域で子育てをしたいと思う保護者の割合	93.8%	96.8%	98.0%
	②21時までに就寝する子どもの割合	59.9%	63.1%	69.0%

主要施策24 支援対象家庭・児童に対する支援体制の充実				
将来あるべき姿	だれもが安心して子育てに携わることのできる環境があり、すべての子どもが心身ともに健やかに育つことのできるまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① 子育てに関する相談体制の充実〔総合戦略〕 ・育児不安の解消や孤立化の防止に向けた相談支援体制の充実／専門機関との連携強化／相談員の資質向上 ② 児童虐待予防の推進 ・児童虐待予防に関する啓発活動の実施 ・虐待の早期発見・早期対応に向けた相談体制の充実／関係機関との連携強化			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②支援を必要とする児童への対応割合	—	75.5%	80.5%

▼施策3 地域福祉の推進

主要施策25 福祉社会づくりの推進				
将来あるべき姿	地域住民の間で、見守る側、見守られる側の立場を超えて認め合う、開かれた関係が生まれ、だれもが地域社会において、生きがいを持ち自立した生活を営んでいます。			
協働の取組(市の取組)	① 地域づくり活動の推進〔総合戦略〕 ・地域における集いの場など居場所づくりの支援 ・地域住民の自主的な活動の活性化、住民同士のつながりづくりの促進 ・地域における支え合い活動のネットワークづくりの支援 ② 包括的相談支援体制の充実 ・日常生活で抱える困りごとについての包括的な相談・支援 ・複合課題を抱える相談者に対する支援／アウトリーチを通じた継続的な支援 ③ 災害時等の支援体制の確立〔総合戦略〕 ・災害時要援護者登録制度の普及啓発／要支援者の個別避難計画の作成			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②地域・行政の一体感醸成度	—	25.5% (R4)	30.5%
	③避難行動要支援者の個別避難計画策定件数(累計)	—	—	318件

主要施策 26 障害者・要援護者福祉の充実

将来あるべき姿	一人ひとりの個性が尊重され、誰一人として取り残されることなく、すべての人が自分らしく自立して過ごすことができるまちとなっています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 地域で自立した生活を送るための支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる生活課題に対応できる相談支援体制の整備 ・地域生活を支援する事業所の増加に向けた取組の推進 <p>② 就労支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者就業・生活支援センターなどと連携した多様な就労環境の確保／障害の特性に応じた就労支援 <p>③ 社会参加の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座や講演会の開催、交流事業などの実施による市民の障害や障害者（児）に対する理解の促進 ・スポーツ・レクリエーション活動やイベントなどに参加しやすい環境づくり ・障害の有無にかかわらず、だれもが情報を得ることができる環境整備 <p>④ 生活困窮者等への自立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者等に対する法に基づいた適正な対応、就労支援 ・多職種、関係機関などが連携した相談体制と自立に向けた各種支援の充実 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①地域生活移行者数	0人	1人	1人
	②一般就労移行者数（障害者）	2人	8人	8人
	③障害者の自立支援・社会参加の満足度	-	79.5% (R4)	81.0%
	④生活保護事業・生活困窮者自立支援事業を利用した就労者数（累計）	0人	6人	14人

主要施策 27 介護予防と高齢者の生きがいづくりの推進

将来あるべき姿	高齢者自らが地域の社会活動を通して介護予防に取り組み、住み慣れた地域でいきいきと安心してくらしています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 地域活動の活性化〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加、生きがいづくりの促進／シニアクラブの運営支援 ・敬老事業や通いの場などの地域主体の活動の継続や活性化に向けた支援の充実 <p>② 高齢者を支える人材育成と活躍の場の充実〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防サポーター、生活支援サポーターの養成 ・ボランティアポイント制度の導入／高齢者を支える人材の育成や高齢者が活躍する場の充実 <p>③ 介護予防の充実〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防について学ぶ機会の充実／地域での自主的な介護予防の取組への支援 ・地域の実情に合った介護予防・生活支援サービス事業の充実／リハビリテーション専門職による指導・助言 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①地域活動への参加者数	8,304人	6,210人	7,840人
	②住民主体のサービスを提供するボランティアの人数	158人	159人	220人
	③介護予防を心がけている市民の割合	-	81.2% (R4)	82.2%

主要施策 28 介護保険制度の健全かつ円滑な運営

将来あるべき姿	介護保険制度の健全かつ円滑な運営により、介護を必要とする高齢者が質の高い十分なサービスを受けられるまちになっています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 介護保険給付の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正な介護認定の実施 ・ケアプランチェック・フォローの継続実施による利用者が真に必要とするサービスの提供 ・住宅改修項目などの点検や医療情報との突合・縦覧点検の実施 ・介護保険サービス受給者への介護給付費通知の送付 <p>② 介護保険サービスの提供体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護従事者のスキルアップとサービスの質の確保・向上 ・市内のサービス事業所の整備計画見直しにより、介護保険サービスが適切に提供される体制の確保 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①介護給付適正化事業の実施件数	3,005件	3,477件	3,570件
	②希望する介護保険サービスを利用できている割合	-	87.9% (R4)	88.4%

主要施策 29 地域包括ケアの推進

将来あるべき姿	さまざまな分野の連携と、地域の理解や協力により、本人やその家族が社会とつながりながら、安心してくらすことのできるまちとなっています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 高齢者を地域で支える仕組みづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援ネットワーク機能の構築による、相談が地域包括支援センターに集まりやすい環境づくり ・関係機関と連携した相談支援体制の強化 ・介護離職者防止に向けた取組などによる家族介護者支援の推進 <p>② 認知症支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の認知症への理解促進／認知症の人やその家族を見守り、支援する地域づくりの推進 ・認知症の早期発見・早期対応に向けた相談・支援体制の充実 <p>③ 多様な生活支援の充実〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の地域活動の場への参加促進 ・見守り支援の継続による高齢者の地域からの孤立を防ぐ取組の推進 ・地域公共交通ネットワークの取組に連動した高齢者の外出支援に向けた取組の検討 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①高齢者福祉サービスの取組に対する満足度	75.2% (H29)	79.7% (R4)	82.2%
	②認知症相談センターの利用件数	431件	332件	450件
	③相談相手がない高齢者の割合	-	5.6% (R4)	4.6%

▼施策1 活力ある農業の実現

主要施策30 力強い農業経営の実現				
将来あるべき姿	農業の担い手の確保・育成や農地の集積化・集約化が進み、農業経営基盤が整うことで、持続的な地域農業が営まれています。			
協働の取組(市の取組)	① 担い手の確保・育成〔総合戦略〕 ・認定農業者・認定新規就農者の育成 ・集落営農組織の法人化支援やスマート農業の普及を通じた担い手の経営基盤の強化 ・多様な担い手の確保に向けた就農支援 ② 農地の集積・集約〔総合戦略〕 ・地域計画(人・農地プラン)の策定 ・農地中間管理事業の活用/地域の担い手の借受面積の増加促進			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①1集落当たりの担い手数	1.5人	1.8人	2.9人
	②農地集積率	2.1%	3.9%	10.0%

主要施策31 農産物のブランド力向上と生産拡大				
将来あるべき姿	市内産農産物のブランド力の更なる向上や新たな農産物のブランド化の確立、地産地消の推進により、生産が拡大し、地域農業が活発になっています。			
協働の取組(市の取組)	① 農産物のブランド力向上〔総合戦略〕 ・ブランド認証を受けた品目数の増加 ・市内産山田錦の特等以上の等級米が占める割合の増加に向けた支援 ・加東市産もち麦の認知度向上及び消費拡大に向けた取組の推進 ② 農作物の安定供給〔総合戦略〕 ・もち麦などの作付面積の増加に向けた支援 ・農作物の品質維持に向けた取組の推進 ③ 地産地消の推進〔総合戦略〕 ・直売所など市内での農作物販売の促進 ・学校給食への安定的な供給体制の構築			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①ブランド認証品目数	19件	10件	22件
	②市内産農作物の産出額	278千万円	255千万円	283千万円
	③市内産農作物を優先的に選ぶ市民の割合	-	37.9% (R4)	54.5%

主要施策32 農村環境の整備等の推進				
将来あるべき姿	農業の生産基盤と里山・農村の生活環境の一体的な整備が進み、持続可能で、だれにとっても安全で安心な農村環境が整っています。			
協働の取組(市の取組)	① 安全な農村環境の構築 ・ため池や用排水路などの農業用施設の改修/ため池ハザードマップの作成、配布 ② 農地・農業用施設の整備 ・パイプラインの整備/地区(自治会)が行う農地や農業用施設の整備の支援 ③ 里山の整備・保全 ・山地災害対策機能の強化や鳥獣被害の防止、危険木対策などの森林整備/野生動物との緩衝帯の整備 ④ 鳥獣被害対策の推進 ・侵入防止柵の整備/鳥獣対策サポーターの活用促進 ・加害個体や特定外来生物の捕獲活動の実施			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①ため池改修完了数	-	39池	55池
	①ため池や用排水路などの農業用施設の満足度	-	19.0% (R4)	32.9%
	②農地維持活動取組面積率	87.1%	87.4%	84.9%
	③里山の現状に関する満足度	-	10.1% (R4)	27.8%
	④侵入防止柵(金網柵)設置総延長	-	54,092m	81,717m
④農業被害がほとんどない地区数	27地区	26地区	43地区	

▼施策2 商工業・観光産業の活性化と雇用対策の充実

主要施策 33 商工業振興と雇用創出				
将来あるべき姿	中小企業、小規模事業者の経営安定が図られるとともに、雇用の創出や後継者・創業者の育成が促進されています。			
協働の取組(市の取組)	<p>① 経営の安定と経営基盤の強化〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業や小規模事業者を対象とした経営発達支援や事業承継支援などの実施 ・創業希望者を対象としたワンストップ相談窓口の設置や加東市創業塾の開催、専門家派遣等の実施 ・デジタル技術の導入など市内事業者の生産性向上に向けた支援 <p>② 企業誘致と地元就職の促進〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存ストックなどを有効に活用した企業誘致の推進 ・ハローワークなどと連携した地元企業の情報や魅力の発信 ・若者対象の企業見学会や職業体験、就職面接会の実施 ・シルバー人材センターの運営支援による高齢者の労働参加の促進 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①市内事業所数	1,807 事業所	1,675 事業所	1675 事業所 (R8)
	②雇用の確保の取組に対する満足度	64.6% (H29)	68.8% (R4)	73.0%

主要施策 34 観光の振興				
将来あるべき姿	豊かな自然、歴史遺産や新しい観光資源を活用した周遊性のある観光の推進により、交流人口が増加し、地域が活性化しています。			
協働の取組(市の取組)	<p>① 観光地としての魅力の向上〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の観光資源の磨き上げやアート・ARといった新たな観光資源の開発 ・「かとう観光ナビ」の機能の充実 ・フットパス、サイクルツーリズムとの連携による、市内周遊の促進につながる取組のさらなる充実 ・広域連携による観光ツアープログラムの開発や周遊イベントなどの実施による誘客の促進 <p>② 観光PRの強化と消費拡大〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロケ・イベントの誘致などを通じた観光情報の発信 ・ツアーバスへの助成・旅行業者と市内宿泊事業者、市内飲食店などの連携によるツアー数の増加・消費拡大 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②観光客入込数	3,357 千人	2,760 千人	3,701 千人
	②観光協会を通じて助成したツアーバスの台数	0 台	12 台	50 台

▼施策1 都市基盤の整備充実

主要施策 35 安全・快適で機能的な道路整備や河川改修等の推進				
将来あるべき姿	市内外をつなぐ道路ネットワークが構築され、効率的に移動できることで、広域的な交流や地域産業が活発化しています。また、市民一人ひとりが、道路・公園などの施設や河川の美化活動や維持管理に意識を向け、安全・安心で快適な環境が保たれています。			
協働の取組(市の取組)	<p>① 道路や河川などの安全確保・景観保全〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路・橋りょう・公園・河川の計画的かつ効率的な修繕・補修／通学路の安全確保 破損箇所・不具合箇所を通報しやすい環境整備 アドプトプログラムへの参加の促進 <p>② 機能的な道路ネットワークの整備〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> まちの拠点や観光地、各地域を結ぶ機能的で安全な道路ネットワークの構築／地区が行う生活道路の整備支援 高規格道路ネットワークの整備に向けた調査・研究 <p>③ 公園の充実と緑地の保全〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民のニーズに対応した安全で利用しやすい公園施設・遊具の充実 公園と緑地の計画的かつ効率的な維持管理の推進 <p>④ 河川改修の促進と適切な維持管理〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 加古川河川改修事業への積極的な協力／市民や地域への理解促進 堆積土砂の計画的な撤去 地区（自治会）と連携した、出水期の広域的かつ合理的な河川への排水コントロールの実施 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②道路の整備に対する満足度	71.1% (H29)	75.7% (R4)	78.0%
	③公園の整備に対する満足度	72.1% (H29)	75.7% (R4)	80.0%
	③複合遊具の新設数	—	—	1基 (R8)
	④防災対策に対する満足度	76.5% (H29)	81.2% (R4)	84.0%

主要施策 36 持続可能な都市基盤整備の推進				
将来あるべき姿	都市基盤を活かしたまちの拠点機能の充実や良好な市街地の形成、地域特性に応じた土地利用の推進により、多様な人がくらし続ける「まち」が形成されています。また、地籍調査が促進されることにより、その成果が土地に関する施策や調査に活用されています。			
協働の取組(市の取組)	<p>① 新たな市街地の形成〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街化区域における既存ストックを活用した民間による開発の促進 市街化区域への編入や土地区画整理事業などによる新たなストックの創出に向けた関係機関との連携・協議 <p>② 地域集落の活力維持〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別指定区域制度の活用などによる土地利用の推進 <p>③ 地籍調査の実施と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 地籍調査の計画的な実施 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①市街化区域内の新築件数	122件	127件	137件
	②特別指定区域制度を活用した住宅の新築件数	9件	10件	15件
	③地籍調査実施率	13.8%	20.7%	21.6%

主要施策 37 安全・安心で良好な住環境の形成				
将来あるべき姿	災害に強く、人や環境にやさしい住まいづくりの推進をはじめ、良好な住環境の形成により、安全・安心・快適な住まい・住環境が実現しています。			
協働の取組(市の取組)	<p>① 災害に強い住環境の整備〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧耐震基準住宅の耐震診断や耐震改修の支援制度の充実 意識啓発による空家の発生抑制／管理不全の空家の除却支援／空家等活用促進特別区域の指定の検討 <p>② だれもが安心してくらせる住環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営住宅のバリアフリー改修などによる居住性の向上 外国人用シェアハウスなど市営住宅の目的外での使用の検討 セーフティネット住宅制度の普及啓発による、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居促進 <p>③ 魅力ある住環境の構築〔総合戦略〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 定住・移住を考えている働く世代・新婚世帯の住宅取得の支援強化 空家バンクへの登録物件の充実 テレワーク拠点やサテライトオフィスなど、新しい働き方のスタイルとしての空家の有効活用 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①耐震診断や耐震補強済みの住まいの割合	29.4% (H29)	35.0% (R4)	40.0%
	②セーフティネット住宅の登録戸数	—	369戸	567戸
	③空家の適切な管理と利活用の推進に関する満足度	—	58.1% (R4)	64.1%

▼施策1 上下水道事業の充実

主要施策 38 上下水道事業の充実				
将来あるべき姿	公営企業の経営原則を踏まえ、将来にわたって安定的な経営を実施し、快適なくらしと生活環境を維持しています。			
協働の取組 (市の取組)	① 上水道の安定供給 ・一貫した水質管理による水道水の安全性の確保 ・老朽施設や管路の計画的な補強、更新による災害に強い水道システムの構築 ② 下水道の安定処理 ・処理場、汚水管渠などの適切な維持管理による効率的な汚水処理の実施／雨水排水施設の適切な維持管理 ③ 水道事業・下水道事業の安定経営 ・適切な水道料金、下水道使用料の維持 ・施設の統廃合、中長期的な施設の状態を予測した投資費用の平準化			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②上下水道等の整備の満足度	79.0% (H29)	86.7% (R4)	90.0%
	③水道事業経常収支比率	120.7%	116.0%	110.7%
	③下水道事業経常収支比率	96.7%	98.0%	100.2%

▼施策1 戦略的行政経営の創造

主要施策 39 効率的かつ効果的な行政経営の推進				
将来 あるべき姿	行財政改革の推進や根拠に基づく事業の立案、広域連携の推進により、効率的かつ効果的な行政サービスを提供し、まちの住みよさが向上しています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 総合計画に基づいたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政出前講座など、市政に関する積極的な情報発信によるまちづくりの方向性の共有 ・事業の選択と集中の推進／行政手続の簡略化 ・所属を越えて事業提案できる環境づくり <p>② E B P Mの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のE B P Mに関する意識・知識の向上／統計データを利用しやすい環境整備 ・E B P Mを実践する職員ネットワークの構築 <p>③ 広域連携の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町との連携による行政事務や市民サービスの提供についての協議 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①全主要施策の目標値達成割合	－	47.9%	80.0%
	②E B P Mの実践による事業実施数(累計)	－	－	10件
	③広域連携事業数(累計)	3件	7件	12件

主要施策 40 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成				
将来 あるべき姿	くらしを支え、交流を促進し、地域とともに守り育てる持続可能な地域公共交通ネットワークが形成されています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 地域公共交通ネットワークの形成【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの維持・充実による市内外への移動手段の確保 ・既存の地域公共交通の拡充／地域の実情に応じた新たな地域公共交通の導入 ・広域幹線と地域支線の接続による地域公共交通ネットワークの形成 <p>② 地域公共交通の利便性の向上【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道や高速バスによる広域へのアクセス性の向上 ・バスターミナルにおける交通結節点機能の強化 ・鉄道駅やバス停の利用環境の改善／駐車場や駐輪場の確保 <p>③ 地域公共交通の利用促進【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域、交通事業者、企業などと連携した、地域公共交通の利用促進に向けた取組の推進 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①地域公共交通の人口カバー率	－	60.9%	80.0%
	②交通手段の確保に対する市民の満足度	39.1% (H29)	43.5% (R4)	53.0%
	③公共交通機関を利用する市民の割合	21.8% (H29)	25.5% (R4)	27.5%

主要施策 41 国際交流と多文化共生のまちづくりの推進				
将来 あるべき姿	外国人住民の地域のまちづくり活動への参加や姉妹都市交流などを通して、市民一人ひとりの国際理解が促進されるとともに、多文化共生が推進されています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 多文化共生社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語教育支援や生活情報の提供／地域のイベントやまちづくり活動などへの参加促進支援 ・市民の多文化共生社会への理解を深めるための啓発活動の実施／国際交流事業や姉妹都市交流の充実 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①多文化共生社会の構築が重要と思う市民の割合	－	65.1% (R4)	70.0%
	①外国人住民との交流者数	597人	709人	825人

主要施策 42 人材育成と職場環境の整備				
将来 あるべき姿	「加東市を自らがよくする」という熱い思いを持った職員によって、活力あるまちづくりが進み、市民サービスの質や市民満足度が向上しています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① 職員の人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複線型人事制度の導入やジョブローテーションの見直しなど、人事制度改革への取組の推進 ・職員の自学を支援する体系的・計画的な研修制度の確立／職員の主体的な自己開発・自己研鑽の促進 <p>② 働きやすい職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の省力化・生産性の向上 ・多様で柔軟な働き方が可能な職場環境づくり 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①エンゲージメントスコア	－	47.1 (R4)	61.0
	②市の職員の対応に対する市民の満足度	78.6% (H29)	81.6% (R4)	90.0%

▼施策2 まちの活力の創造

主要施策 43 シティプロモーションの推進				
将来 あるべき姿	若い世代を中心に多くの人々から「選ばれるまち」になっています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① ふるさと加東への愛着・誇りの醸成【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CATVや広報かとう、SNS等を活用したまちの魅力発信／市民の自主的なプロモーションの促進 <p>② 市の認知度の向上【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランドイメージの明確化／マスメディアやふるさと納税、関東加東応援団との連携などを通じた市外への効果的な発信 ・定住・移住希望者の受入環境の充実 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①定住意欲度	74.2% (H29)	74.7% (R4)	78.0%
	②社会増減数(累計)	－	223人 (H29～R3)	278人

主要施策 44 にぎわいと活力があふれるまちづくり				
将来 あるべき姿	まちの拠点の形成や産業団地用地の創出に向けた取組が進み、にぎわいと活力があふれるまちになっています。			
協働の取組 (市の取組)	<p>① まちの拠点づくりの推進【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間活力の活用による周辺地域の基盤(環境)整備 ・まちの拠点づくりコンソーシアムを中心とした地域で活躍する事業者や団体等との連携による事業展開の推進 <p>② 産業団地用地の創出【総合戦略】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との協議・調整や民間事業者との連携・協力による産業団地用地の創出に向けた取組の推進 			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①市街地の活性化に対する満足度	－	61.7% (R4)	67.0%
	②産業団地整備計画の作成	－	－	有

主要施策 45 デジタルの力を活用したまちづくりの推進				
将来あるべき姿	まちづくりのさまざまな分野においてデジタル技術を積極的に取り入れることで、生活利便性やまちの魅力が向上しています。			
協働の取組 (市の取組)	① 住みやすく、魅力ある地域づくりのためのデジタル技術の活用〔総合戦略〕 ・市内事業者のスマート農業、スマート教育などのDX推進に向けた支援 ・テレワークやワーケーションに適した環境の整備 ・デジタル技術の導入を通じた利用しやすい公共交通環境の充実／地域コミュニティの維持 ・ICTの活用による不安がある方への支援の実施 ② DX推進のための基盤整備〔総合戦略〕 ・最先端の技術をまちづくりの様々な分野で活用することができる人材の確保・育成 ・だれもが利用できる通信インフラの整備／まちづくりに活用できるオープンデータの整備			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①②情報通信環境に対する満足度	-	-	82.0%

▼施策3 広報・広聴の推進

主要施策 46 広報・広聴活動の充実				
将来あるべき姿	多様な媒体による市民への広報・広聴を通じて行政と市民相互の情報共有を図ることで、市民の行政への理解・関心が深まり、積極的な市政への参画が進んでいます。			
協働の取組 (市の取組)	① 情報提供の充実 ・広報かとうや市ホームページ、SNSなどを活用した積極的な情報発信と受信 ② 市民ニーズの市政への反映 ・市長への手紙やパブリックコメントなどの広聴による市民ニーズの把握と市政への反映			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①広報かとうに対する意見の提出件数	-	-	36件
	①②市民に開かれたまちづくりの推進に関する取組に対する満足度	78.1%	81.2% (R4)	85.0%

▼施策1 安定した行政経営基盤の確立

主要施策47 ICTの利活用による市民サービスの安定化と利便性の向上				
将来あるべき姿	行政サービスのデジタル化やオンライン化により、行政事務が効率化するとともに、市民の利便性が向上しています。			
協働の取組(市の取組)	① 行政サービスのオンライン化 ・マイナンバーカードを活用した各種行政手続のオンライン化やワンストップサービス申請実装の推進 ② 行政事務のデジタル化 ・ICTの積極的な活用による業務プロセスの改善 ・基幹システムの標準準拠システムへの移行/ガバメントクラウドへの移行 ・庁内のデジタル人材の確保・育成/技術革新に対応した情報セキュリティ対策の実践			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①行政手続のオンライン申請件数	7件	119件	1,500件
	②システム(ツール)導入による事務作業の削減時間数	—	4.5時間	2,500時間

主要施策48 健全な財政運営				
将来あるべき姿	健全な財政運営を行うことにより、市民サービスの質が維持・向上しています。			
協働の取組(市の取組)	① 健全な財政運営の推進 ・事業の選択と集中による効率的な予算配分 ・他市町の財政状況との比較などの実施 ・ふるさと納税をはじめとした有料広告の掲載や公有財産の有効活用などによる自主財源の確保			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①実質公債費比率	5.2%	5.4%	6.3%
	①将来負担比率	△95.3%	△86.4%	△7.2%

主要施策49 適正な財産管理と施工監理・検査体制の充実				
将来あるべき姿	公共施設適正配置の推進により、質の高い市民サービスを提供するとともに、施工監理・検査体制が充実し、高い品質の公共事業が推進されています。			
協働の取組(市の取組)	① 公共施設の適切な維持・活用 ・用途を廃止した施設や未利用地の利活用や処分による公共施設の適正配置の推進 ・施設カルテを活用した点検・診断など新たな手法の導入の検討 ② 適正な契約事務の推進 ・契約事務や施工監理、工事検査を行う職員の育成			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①用途を廃止した施設等の利活用又は処分数(累計)	4件	21件	32件

主要施策50 市税の適正課税の推進と収納率の向上				
将来あるべき姿	公正かつ公平な課税・徴収を推進し、市税収入を安定的に確保しています。			
協働の取組(市の取組)	① 市税の適正課税の推進と徴収強化 ・課税客体を的確に把握した適正課税の推進 ・納税相談や差押えの執行などによる市税の収納率の向上 ・税についての啓発や租税教室の実施			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①市税収納率(現年分)	99.2%	99.4%	99.5%
	①市税収納率(過年分)	18.6%	40.9%	21.0%

▼施策2 危機管理・交通防犯体制の強化

主要施策51 交通安全・防犯対策の推進				
将来あるべき姿	交通安全や防犯に関する施設の整備や市民の意識の向上により、交通事故や犯罪のない、安全で安心にらせるまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① 交通安全施設の整備と交通安全意識の向上〔総合戦略〕 ・交通安全施設の整備 ・交通ルールやマナーの啓発/地域や事業所による通学路の見守りなどの交通安全活動の支援 ② 地域ぐるみの防犯活動の推進〔総合戦略〕 ・犯罪発生の可能性が高い箇所などへの防犯灯や防犯カメラの設置の推進 ・防犯対策機器の整備や防犯パトロールなど、市民や地域が自主的に行う防犯活動の支援 ・多様化する犯罪を未然に防止するための効果的な情報配信			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①交通事故発生件数	1,660件	1,250件	1,200件
	②刑法犯認知件数	354件	188件	163件

主要施策52 消防・防災力の充実強化				
将来あるべき姿	消防・防災基盤の整備充実を図るとともに、あらゆる主体がそれぞれの役割を認識し、自助、共助、公助の連携によるだれもが安心して住み続けられるまちになっています。			
協働の取組(市の取組)	① 火災予防の促進〔総合戦略〕 ・地域における消火訓練や消防団などによる啓発活動の実施 ・家庭用消火器や住宅用火災警報器設置の啓発・支援 ② 消防体制の強化〔総合戦略〕 ・消防署・消防団・地域による合同訓練の実施などによる連携強化の促進 ・消防団員の維持確保/資機材、装備品、活動環境の整備 ・小規模分団や消防団のない地域における消防力維持への支援 ③ 災害対応力の向上〔総合戦略〕 ・災害対応における女性の視点の反映 ・避難行動要支援者の個別避難計画の作成 ・地域における防災訓練や講習会の実施、資機材の購入支援 ・家屋被害認定士の養成 ・災害時利用施設や資機材の確保、物資の備蓄 ④ 防災・減災意識の向上〔総合戦略〕 ・災害への備えや避難行動などの防災・減災知識の普及啓発 ・防災行政無線の戸別受信機設置数やフェニックス共済加入率の向上 ・ひょうご防災ネットアプリの登録件数増加に向けた取組の推進			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①火災発生件数(出火件数)	24件	18件	16件
	②消防体制に対する満足度	—	87.3%(R4)	89.5%
	③防災対策の重要性	90.8%(H29)	91.8%(R4)	94.5%
	④防災を意識する市民の割合	60.3%(H29)	65.1%(R4)	72.5%

▼施策1 公正で適正な行政の確保

主要施策53 透明で公正な行政の推進				
将来あるべき姿	行政委員会において、事務を適正かつ効率的に執行することで、透明で公正な行政が確保されています。			
協働の取組(市の取組)	① 投票率の向上に向けた取組の推進 ・選挙に関する情報提供や啓発／出前授業などの実施 ② 適正な事務執行の確保 ・財務監査や決算審査などを通じた適正な事務執行の確保 ③ 固定資産評価の客観的合理性の確保 ・固定資産評価審査委員会において公正・中立な固定資産評価を担保 ④ 人事行政の公正性の確保 ・市職員の利益の保護と公平な人事権の行使の保障 ・市職員が職務に専念し、能力を十分発揮できる職場環境の確保			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①市議会議員選挙の投票率	56.8% (H26)	51.5% (H30)	52.5%(R8)
	①市長選挙の投票率	41.4% (H30)	44.2% (R4)	45.2%(R8)

主要施策54 農地等の利用の最適化の推進				
将来あるべき姿	遊休農地や違反転用が改善され、担い手などにより農地が有効かつ適正に利用、管理されています。			
協働の取組(市の取組)	① 遊休農地の発生抑制と農地の適正管理の推進 ・農地の適正管理についての指導 ・関係機関などとの連携による農地の集積・集約化のための適正な利用権設定などの推進 ・農地法に基づく手続きの周知 ・農地パトロールなどの実施			
まちづくり指標	指標名	2016 (H28)	2021 (R3)	2027 (R9)
	①遊休農地の面積	9.9ha	9.0ha	9.0ha